

## 北海道旭川市の大樹さん

特別住民番号435

平成2年に道内旅行中に大樹町の皆様に大変お世話になりました。其後、生まれました息子に思いでの地、大樹と命名致しました。息子大樹が大きくなりましたら大樹町にお伺い致したく思います。其の節はよろしく町民の皆様の幸せお祈り致します。(母)



## 愛知県一宮市の大樹さん

特別住民番号438

お父さんは、大樹という名前にこんなイメージを持っていました。なんとなく懐かしいような農村の景色の中に、田園や畑や小高い丘や神社の森、そしてあちらこちらには日当たりの良さそうな家が立っている、そんな風景の中に、その大きな樹が立っている。ごく自然に風景の中にとけ込みながらも、人々に静で確かな存在感を与える樹、その樹は人々にとっても、鳥や昆虫にとっても無くてはならない、そこにいて欲しい樹なんです。そんな樹にあなたになって欲しい、そう思ってお父さんは大樹と名付けました。(父)



## 東京都江戸川区の大樹さん

特別住民番号439

僕は17才です。自分の名前について、これまで深く考えた事がなかったが、新聞で北海道に僕と同じ名前の町があるという事を知り、うれしくなりました。早速、親に名前の由来を聞いてみた所、何かの祝いにもらった箱に「大樹」と書いてあったので、それを「大樹」と呼んで、時を感じ、大地に根をおろし、真っ直ぐに伸びている。素直で、心の大きな人になってもらいたくて付けたそうです。いきさつを聞いて、ちょっとガッカリしましたが、名前のようにになれるかどうか、今は、平凡な高校生です。僕と同じ名前の町が見たくて、夏休みに大樹町へ行って来ました。



## 北海道帯広市の大樹さん

特別住民番号442

我家の大樹は、現在5才になります。当然応募は、回りの大人達です。近くに住んでいる伯母さんが応募してくれました。今回も本人は何が何だか全々判っておりませんので代わって母が書かせていただきます



突然、原稿依頼の封書が届き、戸惑ってしまいました。さて何と書こうか…。文章の苦手な私は、どうしようかと何日も考え、悩みましたが大きくなってからの良い記念に残してやりたいと、なんとか書きました。

大樹と書いて「ひろき」と読みます。名字と名前の画数を出し、性格は淡泊で活動的、順風満帆の人生を歩む。音数でも、親切で忍耐強いとありました。かねてから「大」とゆう字を「ひろ」と読んだ名前を子供に付けたいと考えていた私は、これだ！とすぐに気に入ってお父さんと相談してすぐに決めました。親として、順調に人生が進んでくれる事は、何よりの願いです。それには、ピッタリの名前でした。

保育所の年中児で、毎日保育所へ行くのがとても楽しみなわんぱく坊主です。今日まで大きな病気もせずに元気に育ってくれました。これからも病気のしない元気な子供に成長してほしいと願っています。

我家には、大樹町生まれのもうひとり？いやもう一匹の家族がいます。平成九年生まれ(2才)の愛犬エルちゃん。ひろきが3才になった時からの付き合いで、お互いに「自分の方が上」と思っているライバルです。せっかくのチャンスなので特別出演してもらいました。

これからもひとりと一匹、仲良くネ！！(父)

## 北海道利尻富士町の大樹さん

特別住民番号444

命名エピソードは、僕がお母さんのお腹にいる時に、婦人科の先生の所へ通ってた日先生が聞かなくても男の子だよと言ったそうです。産まれる近くになって産婦人科の先生が交代したのでお母さんは先生に、男の子ですか女の子ですかと聞いたそうです。すると先生は女の子みたいで、チンチンが見えないと言われて家へ帰って来てお父さんに伝えたら、お父さんは怒る怒る、もう大変だったそうです。僕には姉ちゃんが二人いるのでお父さんは「チェッ、なんだやまた女か。」と言ったそうです。僕が、チンチンを付けて産まれてきたのでお父さんは「良くチンチン落とさないで産まれて来たもんだなあ。」と言って大喜びしたそうです。男とあって、名前を何てつけ様か迷ってお父さんの名前の「光雄」の上か下かを取るか色々迷ったそうです。他にも色々名前を考えたけれど、良い名前がなく最後には男だから大物であってほしいとねがって「大樹」と命名したそうです。僕は自分の名前が大好きです。



## 静岡県沼津市の大樹さん

特別住民番号445

『大樹』と書いて、ヒロキと読みます。

男だったら、男らしい名前をつけたいという希望から考え、呼びやすく覚えやすいとのことで決めました。

内容としては、「大」は精神的にも身体的にも大きくなるように、そして「樹」からは、大地に根をはり、さまざまな障害に負けることなく、生きていける人になるようにと考えました。

現在、4才6ヶ月ですが、名前のように大きく育っています。これからも、名前に負けられないような人になれるように願っています。(父)



## 北海道江差町の大樹さん

特別住民番号446

平成10年3月10日、午後6時35分、約一時間半のスピード出産、しかも超安産で元気な産声をあげたわが家の次男「大樹」。妊娠中、性別は聞いていませんでしたが、多分男の子だろうと、夫と二人で考えた名前の第一候補がこの「大樹」でした。心も身体も大きな樹のようにのびのび、すくすく育ってほしいという願いをこめて命名しました。

予定日より11日も早かったにもかかわらず、2,935gと普通のサイズで生まれてきましたが、沢山ミルクを飲んでよく育ち、1才位までは「お相撲さんみたい」といわれてきました。お誕生日を過ぎたあたりで歩き始めてから身長の方に伸びだし、だいぶスマートになりましたが、1才6か月の今、よく2才児と間違えられます。今のところ何でもモリモリ食べて、ところかまわず“でんぐりがえし”をしたがり、ソファーやベッドの上からジャンプするきかん坊。「名は体を表す」という言葉通り、のびのび育っているようです。

大樹が生まれて2、3ヵ月たった頃、偶然、新聞で大樹町の記事を見て字も読み方も



同じことに気がつき、勝手に行ったこともない大樹町に親近感を覚えていましたが、その後「大樹さん募集」の記事を見て応募。“特別住民票”を送っていただき、ますます親近感がわきました。大樹がもう少し大きくなったら、家族で「大樹町」へ行ってみたいねと今から楽しみにしております。

ユニークな企画をたてて下さった「大樹町」のますますのご発展をお祈りしております。(父)

## 東京都大田区の大樹さん

特別住民番号448

我家の大樹は今、中学1年生。私達夫婦にとっては、初めての子供です。とにかく何もかも初めてで、名前を考えるのにもどうしようと、命名の本を見たり、思いつくまま書き出したりと迷いましたが、何故か男の子の名前しか浮かんできませんでした。ある時、父親が漢和辞典を見ながら、“大樹”はどう？と言いました。字の意味も読んで字のごとく、大きな木ということで、まっすぐに立っている木のように、大きく広い心を持って素直に育てて欲しいという願いをこめて決めました。



初め読み方は、「たいき」にしようか迷いましたが、苗字が“町田”なので、濁音が続いてしまうため「たいき」と読むことにしました。当時、大樹町のことは知りませんでしたが、今となっては、たいきにして良かったと思います。今夏、大樹町へ行って来ましたが、あの広々と雄大な町のように、我家の大樹も身心共に大きく育ててくれるのを願っています。(父)

## 北海道札幌市の大樹さん

特別住民番号449

私達の新しい家族の一員となった大樹は、大樹と書いて、ひろきと読みます。

名前をつけるにあたって、名字が嘉藤田と硬い漢字なので釣り合いのとれる名前にしようと主人と考えました。

ひらがなにして三文字位が適当と思い産まれるまで考えていたのですがなかなか決まらず、産まれたあとにパツと「ひろき」だとひらめきました。「ひろき」なら漢字は絶対に「大樹」と思っていました。



これから世の中どんなに変わろうとも大地にしっかり根をはやしたしっかりした人生を歩んでほしいと思いこの字を選び、名字とのバランスもよく新米の親としては満足しています。

1歳11ヶ月現在の大樹は大地にしっかりどころかちょろちょろおおらかに育っています。(父)

## 北海道釧路市の大樹さん

特別住民番号458

はじめまして… 私は大樹の母です。

この企画を新聞で見て、とってもうれしくなり、お手紙を書いてしまいました。

私は、子供の頃から、大きな大きな木が大好きで、♪この木なんの木 気になる木～♪のCMが流れるとテレビの前でニヤニヤしながら、見つめていました。ですから、男の子が産まれた時は、何も迷わず、大樹とつけました。

大きな木には、虫、鳥、動物、人などたくさん集まりますよね！だから誰からも愛され、やさしい子、たよりになる子になってほしいと願いをこめてつけたんです。

でも、名前負けする！背や体が小さかったらどうするの？なんて反対もありましたが、元気なちょっぴり太めの、女の子にやさしい子供に育ててくれました。



私達は釧路に住んでいますので、大樹町へはよく行きます。  
キャンプ場へも数年前から行ってます。  
しかし、お天気には見放されています。今年こそ、ピーカンの天気の中、川であそば  
せたいです。だって、“ぼくの町なのになあー”とキャンプ場でカサをさし、淋しそうな大  
樹を見たくないですね！  
これからも、大樹町がたくさんの人々に愛され御発展されますように大樹ともども祈  
ってます。  
こんな手紙を書く企画ではないのにすみません。  
乱筆乱文でごめんなさい。頑張ってください。(母)

---